

2013年度 全日本女子社会人ホッケー選手権大会実施要項（第35回）

1. 大会名 2013年度 全日本女子社会人ホッケー選手権大会（第35回）
2. 主催 (公社) 日本ホッケー協会 日本社会人ホッケー連盟
3. 主管 広島県ホッケー協会
4. 後援 広島県教育委員会、(公財) 広島県体育協会、広島市、
(公財) 広島市スポーツ協会、中国社会人ホッケー連盟、朝日新聞社
5. 期日 平成25年9月5日(木) ～ 9月8日(日)
6. 会場 広島広域公園第二球技場(9月5～6日)
コカ・コーラウエスト レッドスパークス ホッケースタジアム(9月7～8日)
7. 参加資格 平成25年度(公社)日本ホッケー協会(一般)および日本社会人ホッケー連盟の双方に登録しているチームで、ブロック予選等において出場権を得たチーム(14チーム)。尚、全ての選手・役員は、(公社)日本ホッケー協会へスティックカード登録済みの者であること。
8. 参加人員 監督1名、コーチ1名、選手22名、手当てする者2名(フィジオセラピスト、ドクターを含む) 計26名
9. 参加料 1チーム40,000円
10. 参加申込 別紙参加申込書に所要の事項を記入の上(正・控)の2通を作成し、所属協会長の承認を受け、正を送付先Aへ送付すること。
また、同様の申込書を電子メールに添付の上、送信先A・Bへメール同報送信すること。
参加料も、参加料振込先へ期限までに必ず振り込むこと。

◎申し込み期限 平成25年7月23日(火) 必着

◎送付先A ; 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
(公社) 日本ホッケー協会 TEL 03-3481-2330
メールアドレス ; info@japan-hockey.org

◎送信先B ; メールアドレス ; hisaaki-kuninobu@ccwest.co.jp
〒730-8612 広島市中区東千田町2-11-20
コカ・コーラウエスト株式会社内
広島県ホッケー協会 大会事務局 TEL 082-504-3408

◎参加料振込先 もみじ銀行 鷹野橋支店
普通口座 No. 3011422
《名義》全日本女子社会人ホッケー選手権大会 國延久昭(クニノブ ヒサキ)
※チーム名で振り込むこと。
11. 競技規則 2013年度(公社)日本ホッケー協会競技規則による。
12. 試合方法 トーナメント方式により1位から4位までを決定する。
13. 組合せ 平成25年8月3日(土) 午後1時から 会場 : (公社)日本ホッケー協会
(日本ホッケー協会競技部、日本社会人ホッケー連盟、第69回国民体育大会川棚町実行委員会、長崎県ホッケー協会、広島県ホッケー協会等の立会いのもとに行う)

14. 宿 泊 (1) 宿泊斡旋を希望するチームは別紙申込書に所要事項を記入の上、平成25年8月13日(火)までに必着するよう下記宛てに申込みこと。(詳細は別紙)

〒 733-8514 広島市西区三篠町3-14-17
広交観光株式会社
「全日本女子社会人ホッケー選手権宿泊担当」担当：甲野・室畑
電話 082-207-0001 FAX 082-238-4913
※電話は月～金曜日：9時～18時までの受付

- (2) 宿泊斡旋を必要としないチームについても宿泊先(宿舍名、所在地、電話番号)を必ず大会事務局(送信先B)へ電子メールにて連絡すること。

15. 監督・主将会議
(チーム代表者会議)

平成25年9月4日(水)午後6時20分

会場 広島市中区スポーツセンター 1階 会議室

広島市中区千田町三丁目8番12号 電話：082-241-9355

- ◆ 監督・主将会議(チーム代表者会議)には、監督・主将あるいはチーム代表者2名が必ず出席すること。やむを得ない場合は代理出席を認める。
- ◆ 会議には、登録ユニフォーム2着(シャツ・パンツ(スコート)・ストッキング、ゴールキーパーの上着)および番号無しユニフォーム2着を必ず持参すること。受付後、チェックを行う。

16. 開会式および閉会式

(1) 開会式 平成25年9月4日(水)午後6時(受付 午後5時30分から)

会場 広島市中区スポーツセンター 1階 会議室 (地図は別紙添付)

広島市中区千田町三丁目8番12号 電話：082-241-9355

※開会式には、すべてのチームの代表者2名が参加してください。

(2) 閉会式 平成25年9月8日(日) 試合終了後

会場 コカ・コーラウエスト レッドスパークス ホッケースタジアム

17. その他

- (1) 背番号は1から22番とし、参加申込み後の変更は認めない。
- (2) 選手の変更・追加は併せて5名まで認めるが、9月2日(月)17時までに必着するように、大会事務局宛(送付先B)に書面で提出すること。
- (3) 開会式には、すべてのチームの代表者2名が参加しなければならない。参加しないチームは大会の出場を取り消す場合がある。
- (4) 選手は健康保険証を必ず携帯すること。万一、負傷等の事故があった場合、応急措置はするが、その後の治療は参加選手自身と各チームの責任において行うこと。
- (5) 1位から4位までのチームは、必ず全員閉会式に出席すること。
- (6) 本大会予選会に他チームで出場していた選手は、移籍手続きを行った場合でも本大会には出場することができない。
- (7) 大会参加に伴うチーム・個人の移動については、チームの責任において行うこと。
- (8) 競技会場で使用するスパイクシューズは人工芝用のみを可とする。
- (9) 監督、コーチ、選手は違うチームの監督、コーチ、選手のいかなるものも兼任することはできない。
- (10) 本大会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本大会に申込した時点で日本ドーピング防止規程にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。また、未成年者である参加者はドーピング検査の実施について親権者から同意を得たものとみなす。本大会参加者は、ドーピング検査を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング検査及びアンチ・ドーピングについては、JADAのホームページを参照する事。